

中間評価指標の現状と課題 ～その把握の一つの試み～

2020年11月13日

埴岡健一

はじめに

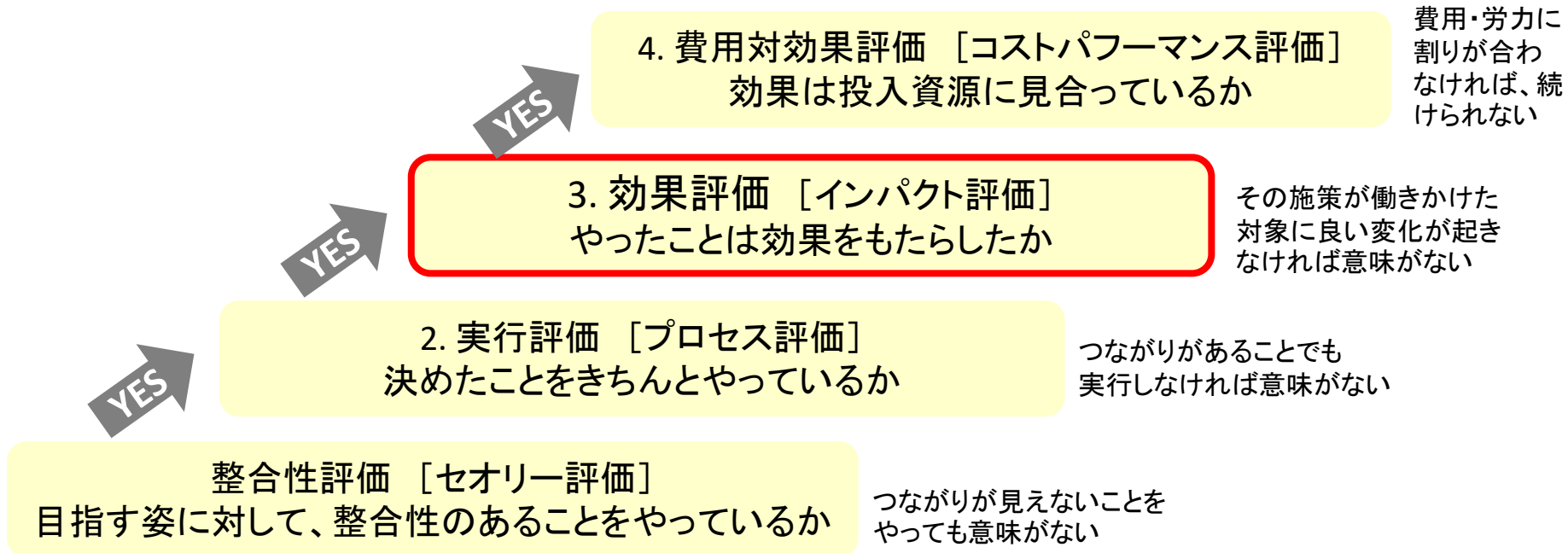
- 都道府県がん対策推進計画の中間評価のタイミング
- ロジックモデルと評価指標をどのように利活用するか、確認しておくことが重要
- **NPO**がん政策サミットの「がん対策地域別データ集」（評価支援シート付版）を参考に、検討を加える

「目標に対する進捗状況が不十分な場合、その要因を分析した上で、施策及び事業の結果（アウトプット）のみならず、住民の健康状態や患者の状態（成果（アウトカム））、地域の医療の質などの成果（プロセス）にどのような影響（インパクト）を与えたかといった観点から、必要に応じて施策の見直しを図ることが必要である」

出典：厚生労働省医政局長通知「医療計画について」の「医療計画作成指針」

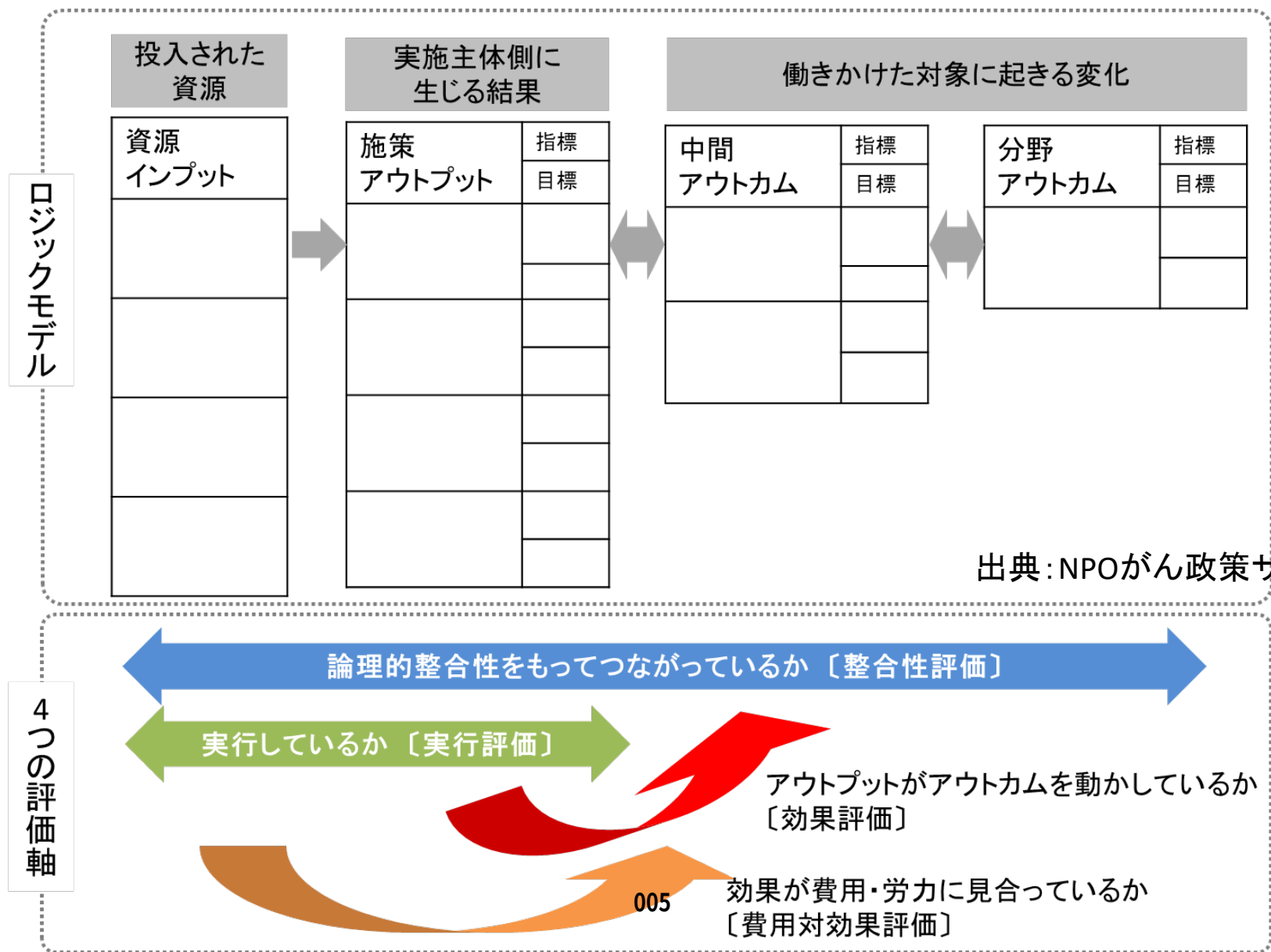
評価の4ステップ

ひとつの施策・事業を4つのステップで評価します。



そして、最後に総合評価をし、**その施策・事業は継続すべきか見直すべきか**を判断します。

ロジックモデルを使って、評価をしていきます



【分野別施策】1-2:がんの早期発見、がん検診

施 策

1-2-1-1
市町村は、科学的根拠に基づいたがん検診を実施する

1-2-1-2
県は、各市町村担当者等に対して、がん検診ガイドラインや指針等に関する研修会を行う

1-2-2-1
県、市町村及び検診機関は、精度管理の向上に取り組む

1-2-2-2
県は、精度管理に関する検討を行い結果を公開する

1-2-2-3
職域検診を提供する事業者は、国が策定予定の「職域におけるがん検診に関するガイドライン(仮称)」に基づき、がん検診を実施する

1-2-3-1
市町村は、がん検診及び精密検査の未受診者に対して、手紙や電話などによる勧奨・再勧奨(コール・リコール)を行う

1-2-3-2
市町村は、スモールメディア(パンフレットやニュースレター等)を用いて、がん検診及び精密検査未受診者への受診勧奨を行う

1-2-3-3
市町村は、地区医師会等と協力して、利便性の向上(休日夜間の受診、アクセス向上等)を図る

1-2-3-4
県及び市町村は、沖縄県医師会と連携し、かかりつけ医によるがん検診の受診勧奨を推進する

中間アウトカム

1-2-1
科学的根拠に基づく検診が行なわれている

1-2-2
検診の精度管理が行われている

1-2-3
検診受診率が向上している

最終アウトカム

1-2
がん(胃・子宮頸・肺・乳・大腸)の
早期診断割合が増加している

がん(胃・子宮頸・肺・乳・大腸)の
死亡率が減少している

どの程度、指標が確保できるか
どの程度、評価のメドが立つか

医療計画にはロジックモデルが付いているが、がん計画にはロジックモデルが付いていない。
医療計画の他分野のロジックモデルには指標が網羅的に付記されているが、がん分野は例外で付いていない。

▼県道前線を識別してください(必須)

沖縄県

▼二次道前線を識別してください(任意)

宮古

▼自治体前線を識別してください(任意)

宮古島市

指標

指標を記入する

...

指標を記入する

...

指標を記入する

...

指標を記入する

...

中間アウトカム

中間アウトカム				
指標番号	指標	全国	沖縄県	宮古島市
科学的に有効性が確認された検診のみが実施される				
G2-M01	自治体前守市町村率			
G2-M02	自治体前守市町村率			
72	自治体に基づき検診の実施状況(実施率)	100.0	100.0	NA
73	自治体に基づき検診の実施状況(実施率)	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている

G2-M03	検診反応的中率			
G2-M04	事業評価実施率			
58	検診 がん発見率(男)(%)	0.32	0.27	0.27
59	検診 がん発見率(女)(%)	0.17	0.07	0.11
60	検診 検診反応的中率(男)(%)	3.45	2.87	3.28
61	検診 検診反応的中率(女)(%)	2.75	1.27	1.52
64	検診 要検検率(男)(%)	9.0	9.0	8.2
65	検診 要検検率(女)(%)	6.0	6.0	7.0
80	自治体検診(集団) 前線前線用 フェックリス・実施率(%)	68.2	78.7	NA
81	自治体検診(集団) 前線前線用 フェックリス・実施率(%)	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている

G2-M05	対象者検診受診率			
G2-M06	集団検診受診率			
G2-M07	検診受診率			
G2-M08	検診後受診率			
66	検診 受診率(男)(%)	5.7	6.5	4.1
67	検診 受診率(女)(%)	10.0	9.0	5.7
68	検診 受診率(男)(%) (国民生活基礎調査)	45.2	38.2	NA
69	検診 受診率(女)(%) (国民生活基礎調査)	37.6	34.9	NA
62	検診 検診受診率(男)(%)	67.2	57.0	75.4
63	検診 検診受診率(女)(%)	69.9	59.0	78.8
74	自治体に基づき検診の実施状況(検診受診率も実施(%)	85.2	70.7	NA
75	自治体に基づき検診の実施状況(検診受診率も実施(%)	4.1	34.1	NA

最終アウトカム

最終アウトカム				
指標番号	指標	全国	沖縄県	宮古島市
がんによる死亡者が減る				
G2-F02	年齢調整死亡率			
13	死亡率(男)(%) (75歳未満、年齢調整、人口20万人)	12.0	14.0	NA
14	死亡率(女)(%) (75歳未満、年齢調整、人口20万人)	7.0	6.7	NA
17	標準化死亡率(男)	100.0	111.2	119.0
18	標準化死亡率(女)	100.0	85.0	79.0
23	5年相対生存率 2009-2011年(男)(%)	72.4	78.2	NA
24	5年相対生存率 2009-2011年(女)(%)	78.1	68.5	NA

がんが早期に発見される

G2-F01	早期がん(前線)の割合			
29	臨床進行度分析 2015年 前線(%)	43.0	41.8	NA
30	臨床進行度分析 2015年 前線(%)	28.4	38.7	NA
31	臨床進行度分析 2015年 前線(%)	18.2	20	NA
32	臨床進行度分析 2015年 不明(%)	9.8	7.4	NA

指標と計測値

「がん対策地域別データ集」
(評価支援シート付版)の概要

007

7

【趣旨と活用法】

- ・ 地域のがん対策の現状把握や評価にご活用いただくために作成しました。
- ・ ご自分の関心のある地域について、都道府県名、医療圏名、市区町村名のボタンを押すだけで、ロジックモデルに対応した指標セットの状況をワンタッチで確認できます。

【概要】

- ・ がん対策地域別データ集の「肺がんデータ集」「大腸がんデータ集」「乳がんデータ集」「胃がんデータ集」に、新たに「評価支援シート」を付しています。
- ・ 「評価支援シート」は、がん対策の多数ある柱のうち、現時点では「早期発見・検診」「医療提供体制」の2分野を作成しています。
- ・ 「評価支援シート」は、がん政策サミット版「いいところ取りロジックモデル」(<https://cpsum.org/logicmodel>)にある指標を、「がん対策地域別データ集」から拾い集めたものです。

【解説】

- ・ 指標欄 ミドリ 部分は、元のいいとこ取りロジックモデルにある表記です。
- ・ 指標欄の シロ 色部分は、がん対策地域別データ集の中にある相当指標／類似指標／関連参考指標の名前です。

指標番号欄の番号は、同じExcel内の別シート「都道府県表」などの指標番号と一致しています。指標番号にNDB-SCR123などとある場合は、別のExcel表の「がん診療行為データ集」から採取したものです。そちらの指標番号と一致しています。NDB-SCRは「ナショナルデータベース・標準化レセプト出現比」のことで、数値が100の場合がその診療行為等が行なわれる頻度が全国値と同程度で、数値が高いと多い、数値が低いと少ない、を意味します。出典は、「内閣府 医療提供状況の地域差 平成30(2018)年度診療分 診療行為区分」 (<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/mieruka/tiikisa.html>) です。

- ・ 指標欄の黄色部分は、「患者体験調査報告書（平成30年度調査）」 (https://www.ncc.go.jp/jp/cis/divisions/health_s/H30_all.pdf) から今回新たに採取したものであり、「がん対策地域別データ集」には含まれていません。なお、これらの数値は、サンプル数が十分でないなどのため地域間の比較には適しておりません。当該地域の数値を採取する手間を省くために供していることにご留意ください。

県、医療圏の
ボタンを押す

国、県、市町村のシートから数値を拾い、当該地域のデータが出る

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

宮古

▼市区町村を選択してください（任意）

宮古島市

施策

施策を記入する

施策を記入する

...

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される

指標番号	指標	全国	沖縄県	
02-M01	指針順守市町村率			
02-M02	指針非順守市町村率			
70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

中間アウトカム

最終アウトカム

指標番号	指標	全国	沖縄県	宮古島市
02-F02	年齢調整死亡率			
13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	125.0
18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	79.8

がんによる死亡者が減る

... 評価支援シートの説明 はじめに 出典情報（大腸がん） 国表（大腸がん） 都道府県表（大腸がん） 二次医療圏表（大腸がん） 市区町村表（大腸がん） 病院表（大腸がん） ...

解説

出典

国数値

県数値

医療圏数値

市区町村数値

≡全国値と比べ数値が悪いと考えられる？

≡全国値と比べ数値が良いと考えられる？

出典表の番号と同じ

医療圏別数値がほしい

13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	125.0
18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	79.8
23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

← 要注意

男女別、医療圏・市町村別数値がほしい

29	臨床進行度分布 2015年 限局 (%)	43.6	41.8	NA
30	臨床進行度分布 2015年 領域 (%)	28.4	30.7	NA
31	臨床進行度分布 2015年 遠隔 (%)	18.2	20	NA
32	臨床進行度分布 2015年 不明 (%)	9.8	7.4	NA

70	指針に基づく検診の実施状況 実施した市区町村割合（%：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（%：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

どの地域か
チェック

58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.27
59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.11
60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	3.28
61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	1.52
64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	8.2
65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	7.2
88	住民検診（集団） 都道府県用 チェックリスト実施率（％：2018 年）	68.2	78.7	NA
89	住民検診（個別） 都道府県用 チェックリスト実施率（％：2018 年）	62.7	78.7	NA

宮古島市
をチェック

66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	4.1
67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	5.7
68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	75.4
63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	78.8
74	指針に基づく検診の実施状況 個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
75	指針に基づく検診の実施状況 未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

← 要注意

宮古島市
をチェック

【分野別施策】2-2: 医療提供体制

施 策

中間アウトカム

最終アウトカム

2-2-1-1 医療機関情報を周知する

2-2-1-2 医療機関間の情報共有を図り、
医療機関相互の紹介を行う体制を推進する

2-2-1-3 身近な医療機関で経過観察が行える
体制を推進する

2-2-1
正しい情報と医療連携のもと、患者
が適切な医療機関を受診できている

2-2
適切な医療連携に基づく医療を受
けられている

2-2-2-1 拠点病院に対する必要な支援を行う

2-2-2-2 がん診療連携拠点病院体制の充実・強
化を図る

2-2-2-3 拠点病院等は、整備指針に定める指定
要件の充足について継続的に取り組む

2-2-2-4 がんゲノム医療・がん研究等を推進する

2-2-2
がん診療連携拠点病院等の整備に関す
る指針に基づいた、拠点病院の機能が
充実している

医療提供体制 全国、沖縄県、南部医療圏

▼二次関数型を選択してくれない(注意)

腐部

Figure 1

県政の透明化と意思決定の透明化を受けられている				
03-M01	十分な情報をもとに意思決定がなされた事例の割合			
03-M04	上記の政策実施状況			
03-M05	政策システムとして上記の内容が定まらずに患者・家族の割合			
03-M06	上記の政策実施状況			
03-M07	担当課長がカンファレンスなどにおいて報告された患者の割合			
03-M08	上記の政策実施状況			
03-M11	十分な情報をもとに意思決定がなされた事例の割合	75.2%	71.6%	
03-M02	政策システムとして上記の内容が定まらずに患者・家族の割合	67.8%	70.8%	
03-M07	担当課長がカンファレンスなどにおいて報告された患者の割合	34.9%	29.4%	
NR-SGR26	がん患者が治療方針（医師と看護師との協議）に十分な情報をもとに意思決定した割合	100	88.3	14
NR-SGR26	がん患者が治療方針（医師と看護師との協議）に十分な情報をもとに意思決定した割合	100	78.2	8
NR-SGR24	がん患者が治療方針（医師と看護師との協議）に十分な情報をもとに意思決定した割合	100	80.2	

税務上のない過渡期を要している				
OS-M09	ワシントン・ビル・43の運用			
OS-M10	上記の医療事業費			
OS-M11	紹介先の医療機関を主産なく希望した患者の割合			
OS-M12	上記の医療事業費			
OS-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合			
OS-M14	上記の医療事業費			
OS-M15	必要な介護費用について転院先が十分な負担を要している割合			
OS-M16	上記の医療事業費			
OS-N01	がん医療連携推進事業認定 1 人間	100	98	
OS-N02	がん医療連携推進事業認定 2 がん	100	98	
OS-N03	がん医療連携推進事業認定 3 がん	100	98	
OS-N04	がん医療連携推進事業認定 4 がん	100	98	
OS-N05	がん医療連携推進事業認定 5 がん	100	98	
OS-N06	がん医療連携推進事業認定 6 がん	100	98	
OS-N07	がん医療連携推進事業認定 7 がん	100	98	
OS-N08	がん医療連携推進事業認定 8 がん	100	98	
OS-N09	がん医療連携推進事業認定 9 がん	100	98	
OS-N10	がん医療連携推進事業認定 10 がん	100	98	
OS-N11	がん医療連携推進事業認定 11 がん	100	98	
OS-N12	がん医療連携推進事業認定 12 がん	100	98	
OS-N13	がん医療連携推進事業認定 13 がん	100	98	
OS-N14	がん医療連携推進事業認定 14 がん	100	98	
OS-N15	がん医療連携推進事業認定 15 がん	100	98	
OS-N16	がん医療連携推進事業認定 16 がん	100	98	
OS-N17	がん医療連携推進事業認定 17 がん	100	98	
OS-N18	がん医療連携推進事業認定 18 がん	100	98	
OS-N19	がん医療連携推進事業認定 19 がん	100	98	
OS-N20	がん医療連携推進事業認定 20 がん	100	98	
OS-N21	がん医療連携推進事業認定 21 がん	100	98	
OS-N22	がん医療連携推進事業認定 22 がん	100	98	
OS-N23	がん医療連携推進事業認定 23 がん	100	98	
OS-N24	がん医療連携推進事業認定 24 がん	100	98	
OS-N25	がん医療連携推進事業認定 25 がん	100	98	
OS-N26	がん医療連携推進事業認定 26 がん	100	98	
OS-N27	がん医療連携推進事業認定 27 がん	100	98	
OS-N28	がん医療連携推進事業認定 28 がん	100	98	
OS-N29	がん医療連携推進事業認定 29 がん	100	98	
OS-N30	がん医療連携推進事業認定 30 がん	100	98	
OS-N31	がん医療連携推進事業認定 31 がん	100	98	
OS-N32	がん医療連携推進事業認定 32 がん	100	98	
OS-N33	がん医療連携推進事業認定 33 がん	100	98	
OS-N34	がん医療連携推進事業認定 34 がん	100	98	
OS-N35	がん医療連携推進事業認定 35 がん	100	98	
OS-N36	がん医療連携推進事業認定 36 がん	100	98	
OS-N37	がん医療連携推進事業認定 37 がん	100	98	
OS-N38	がん医療連携推進事業認定 38 がん	100	98	
OS-N39	がん医療連携推進事業認定 39 がん	100	98	
OS-N40	がん医療連携推進事業認定 40 がん	100	98	
OS-N41	がん医療連携推進事業認定 41 がん	100	98	
OS-N42	がん医療連携推進事業認定 42 がん	100	98	
OS-N43	がん医療連携推進事業認定 43 がん	100	98	
OS-N44	がん医療連携推進事業認定 44 がん	100	98	
OS-N45	がん医療連携推進事業認定 45 がん	100	98	
OS-N46	がん医療連携推進事業認定 46 がん	100	98	
OS-N47	がん医療連携推進事業認定 47 がん	100	98	
OS-N48	がん医療連携推進事業認定 48 がん	100	98	
OS-N49	がん医療連携推進事業認定 49 がん	100	98	
OS-N50	がん医療連携推進事業認定 50 がん	100	98	
OS-N51	がん医療連携推進事業認定 51 がん	100	98	
OS-N52	がん医療連携推進事業認定 52 がん	100	98	
OS-N53	がん医療連携推進事業認定 53 がん	100	98	
OS-N54	がん医療連携推進事業認定 54 がん	100	98	
OS-N55	がん医療連携推進事業認定 55 がん	100	98	
OS-N56	がん医療連携推進事業認定 56 がん	100	98	
OS-N57	がん医療連携推進事業認定 57 がん	100	98	
OS-N58	がん医療連携推進事業認定 58 がん	100	98	
OS-N59	がん医療連携推進事業認定 59 がん	100	98	
OS-N60	がん医療連携推進事業認定 60 がん	100	98	
OS-N61	がん医療連携推進事業認定 61 がん	100	98	
OS-N62	がん医療連携推進事業認定 62 がん	100	98	
OS-N63	がん医療連携推進事業認定 63 がん	100	98	
OS-N64	がん医療連携推進事業認定 64 がん	100	98	
OS-N65	がん医療連携推進事業認定 65 がん	100	98	
OS-N66	がん医療連携推進事業認定 66 がん	100	98	

最新アップデート				
指標番号	指標	全国	沖縄県	東京
がん患者がどこに集中している、移れる機会、安心、安全、適切な医療を受けられている				
03-P01	5年相対生存率			
03-P02	上気管支癌患者数			
03-P03	がんまでの診断は診断している患者の割合			
03-P04	上気管支癌患者数			
03-P05	がんの診断・治療全体の患者の割合			
03-P06	上気管支癌患者数			
23	全身体がん患者数 2009-2011年 (男) (%)	72.4	70.2	
24	全身体がん患者数 2009-2011年 (女) (%)	70.3	69.5	
33	肺がん患者数患者数 2009-2011年 診断 (男) (%)	97.1	96	
34	肺がん患者数患者数 2009-2011年 診断 (女) (%)	78.7	76.2	
39	肺がん患者数患者数 2009-2011年 診断 (男) (%)	18.2	14.9	
37	肺がん患者数患者数 2009-2011年 転移 (男) (%)	97.5	94.2	
38	肺がん患者数患者数 2009-2011年 転移 (女) (%)	74.8	73.2	
39	肺がん患者数患者数 2009-2011年 転移 (男) (%)	18.2	14.9	
03-P07	がんまでの診断は診断している患者の割合	77.4%	85.4%	
03-P08	がんの診断・治療全体の患者の割合 (平均点)	8.0	8.4	

県、医療圏の
ボタンを押す

当該地域の
データが出る

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

南部

施策	中間アウトカム					最終アウトカム				
	指標番号	指標	全国	沖縄県	南部	指標番号	指標	全国	沖縄県	南部
	拠点病院等の質の格差が解消されている									
施策を記入する	03-M01	標準的治療の実施割合								
施策を記入する	03-M02	上記の医療圏差異								
...		104	拠点病院カバー率	63.8	30.9	NA				
	患者が適切な意思決定支援を受けられている									
	がん患者がどこに住んでいても、切れ目なく安全、安心、適切な医療を受けられている									
	03-F01	5年相対生存率								
	03-F02	上記の医療圏差異								
	03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合								
	03-F04	上記の医療圏差異								
	03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価								

▶ ...

評価支援シートの説明

はじめに

出典情報（大腸がん）

国表（大腸がん）

都道府県表（大腸がん）

二次医療圏表（大腸がん）

市区町村表（大腸がん）

病院表（大腸がん）

...

解説

出典

国数値

県数値018

医療圏数値

市区町村数値118

23	5年相対生存率 2009-20011年 (男) (%)	72.4	70.2	NA
24	5年相対生存率 2009-2011年 (女) (%)	70.1	69.5	NA
33	進行度別5年生存率 2009-2011年 限局 (男) (%)	97.1	96	NA
34	進行度別5年生存率 2009-2011年 領域 (男) (%)	75.7	75.2	NA
35	進行度別5年生存率 2009-2011年 遠隔 (男) (%)	18.2	14.8	NA
37	進行度別5年生存率 2009-2011年 限局 (女) (%)	97.5	94.4	NA
38	進行度別5年生存率 2009-2011年 領域 (女) (%)	74.8	73.1	NA
39	進行度別5年生存率 2009-2011年 遠隔 (女) (%)	16.2	14.6	NA
03-F03	これまでの治療に納得している患者 の割合	77.4%	85.4%	NA
03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価 (平均点)	8.0	8.4	NA

医療圏別データ
がほしい

宮古医療圏、
宮古島市の病
院のデータを
チェック

沖縄県は患者調
査に多くの病院
が参加。その
データは？

患者調査由来。
県間比較には
適さない

104	拠点病院カバー率	63.8	30.9	NA
-----	----------	------	------	----

 要注意

03-M03	十分な情報をもって治療を始められた患者の割合	75.2%	71.4%	NA
03-M05	医療スタッフと十分な対話ができ た患者・家族の割合	67.8%	70.6%	NA
03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合	34.8%	28.4%	NA
NDB-SCR262	がん患者指導管理料（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院	100	86.3	147.7
NDB-SCR263	がん患者指導管理料（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）外来	100	78.2	84.3
NDB-SCR264	がん患者指導管理料（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院＋外来	100	80.2	99.7

← 要注意

NDB-SCR234	がん治療連携計画策定料 1 入院	100	NA	NA
NDB-SCR235	がん治療連携計画策定料 1 外来	100	NA	NA
NDB-SCR236	がん治療連携計画策定料 1 入院 + 外来	100	NA	NA
NDB-SCR237	がん治療連携指導料 外来	100	133	262.5
NDB-SCR239	外来がん患者在宅連携指導料 外来	100	NA	NA
NDB-SCR240	地域連携診療計画加算（診療情報提供料 1） 外来	100	NA	18.2
NDB-SCR241	看取り加算（在宅患者訪問診療料（1）1・（2）イ・往診料） 外来	100	76.1	83
NDB-SCR242	在がん医総（機能強化した在支診等）（病床あり）（処方箋あり） 外来	100	8.6	17.3
NDB-SCR244	在がん医総（機能強化した在支診等）（病床なし）（処方箋あり） 外来	100	NA	NA
03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合	83.4%	80.9%	NA
03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合	79.2%	85.7%	NA

← 要注意

← 要注意

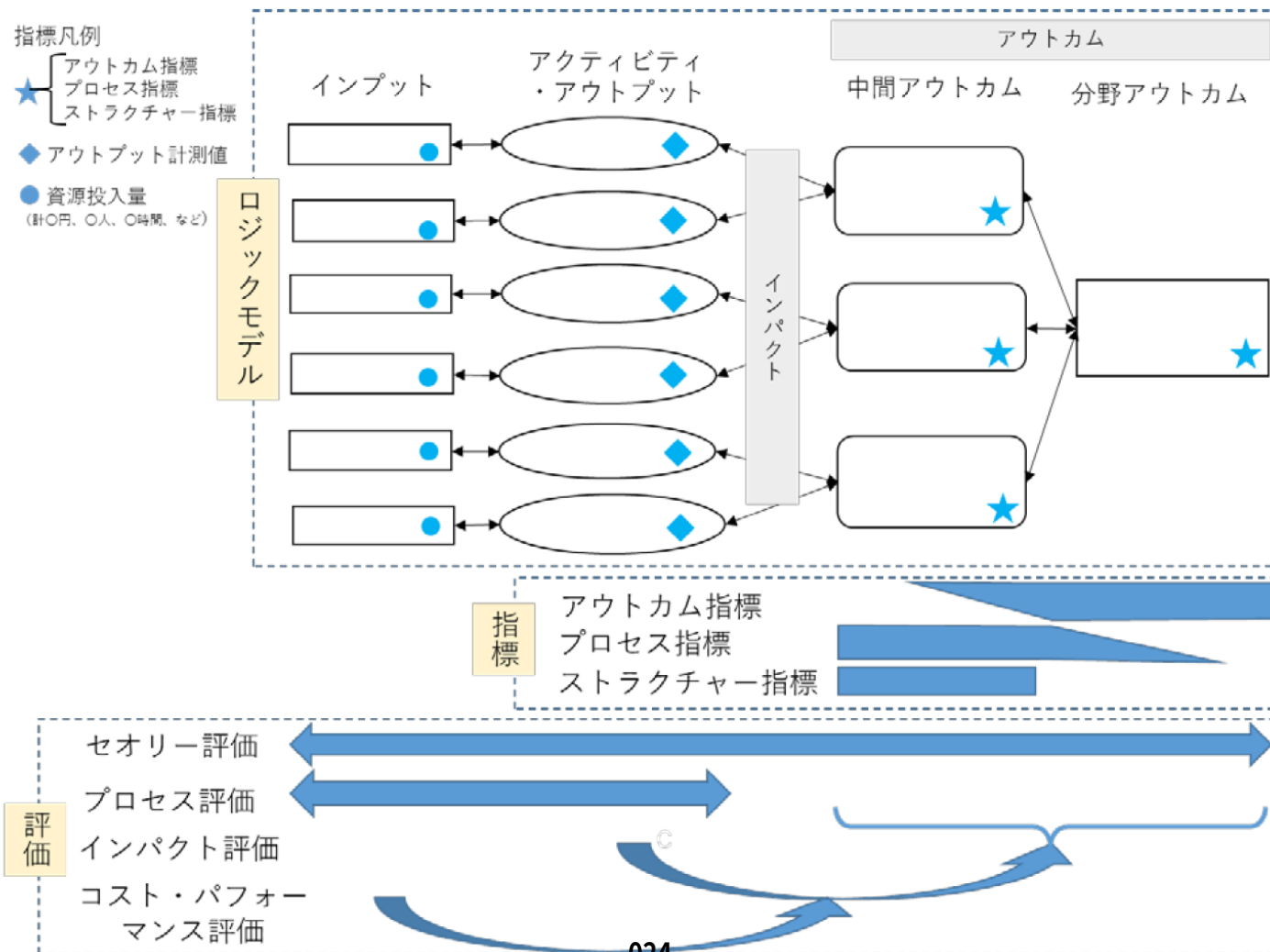
データ収集・分析のポイント

- (1) ロジックモデルを意識する
 - (2) OPSセットを意識する O=アウトカム指標
 P=プロセス指標
 - (3) 粒度を意識する S=ストラクチャー指標
 - (4) ロジックと指標のずれを意識する
 - (5) 横断的データセットを活用する
 - (6) 情報源ごとの特性を考慮する
- ・患者住所か施設住所か意識する
 - ・データの精度や限界を意識する

(1) ロジックモデルを意識する

データの収集はロジックモデルと照らし合わせることで、問題意識が明確になり、仮説を形成しやすくなります。仮説に基づいて収集・分析されたデータは説明力が高まります。

図表 ロジックモデルに沿ったデータ収集・分析のイメージ



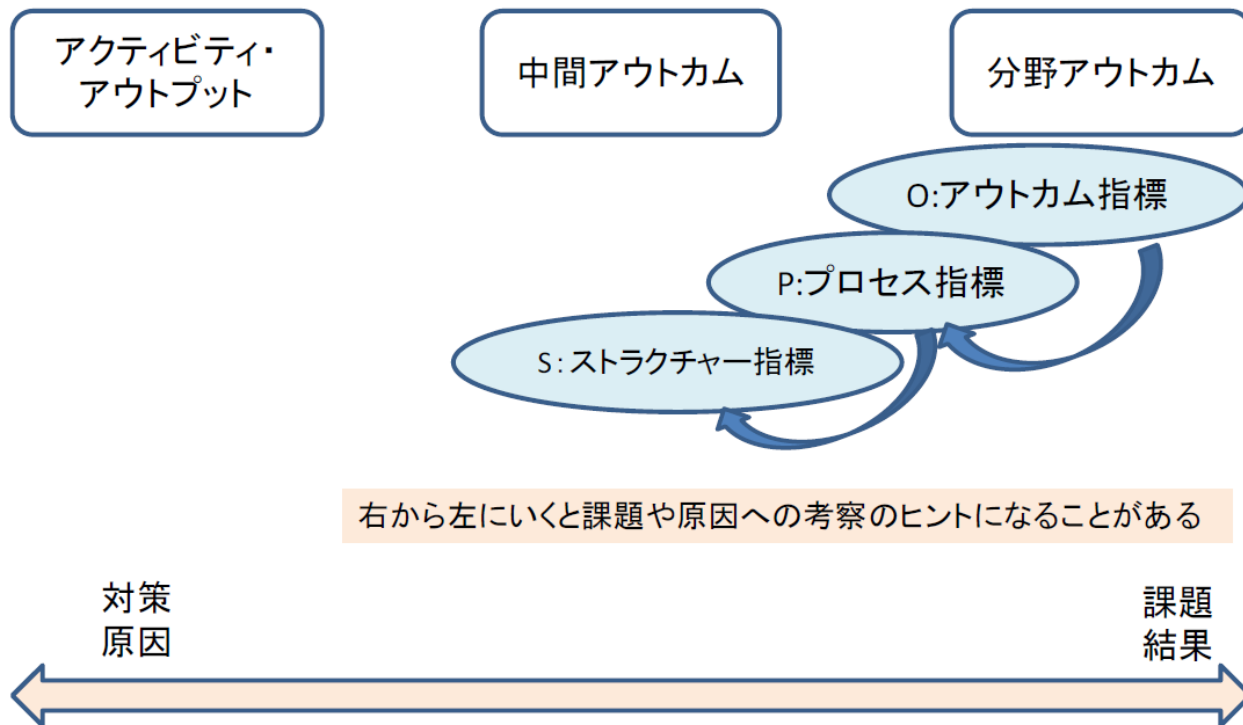
(2) 「アウトカム」「ストラクチャー」「プロセス」のセットを意識する

収集しやすいデータから着手してしまうと、ストラクチャー指標・プロセス指標ばかりが蓄積されることになりがちです。

そこで、アウトカム指標→プロセス指標→ストラクチャー指標の順にセットで考え、各々に対応する指標を収集することを習慣づけましょう。これにより、課題を生んでいる原因を把握し、対策を考察することが容易になります。

地域医療計画 策定／評価・改定ガイドブック
～ 本編 ～

図表 指標の考え方のイメージ



(3) 地域の粒度・項目の粒度を意識する

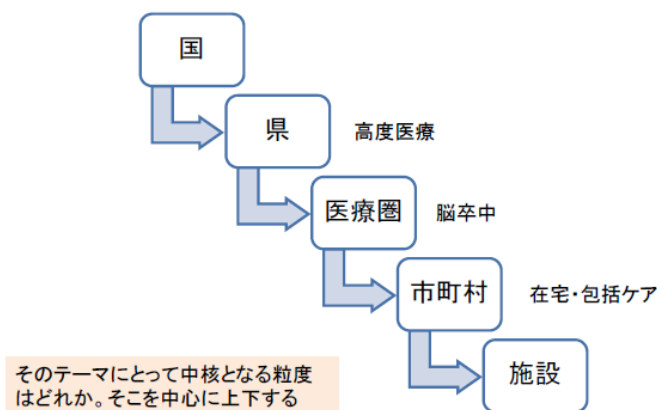
データの集計単位や範囲には様々な粒度があるため、疾病・事業ごとの患者受療圏などを考慮し、目的に応じて選択する必要があります。比較分析したい項目間で粒度が異なる場合は粗いほうに合わせる等の工夫も求められます。

また、地域別データを参照する際には、分類軸が患者住所なのか施設所在地なのかを把握・意識する必要があります。

データの粒度に関する考え方のイメージ

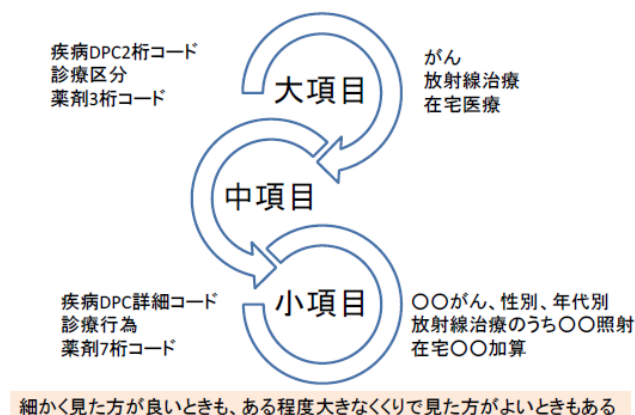
地域の粒度

地域の粒度を意識する



項目の粒度

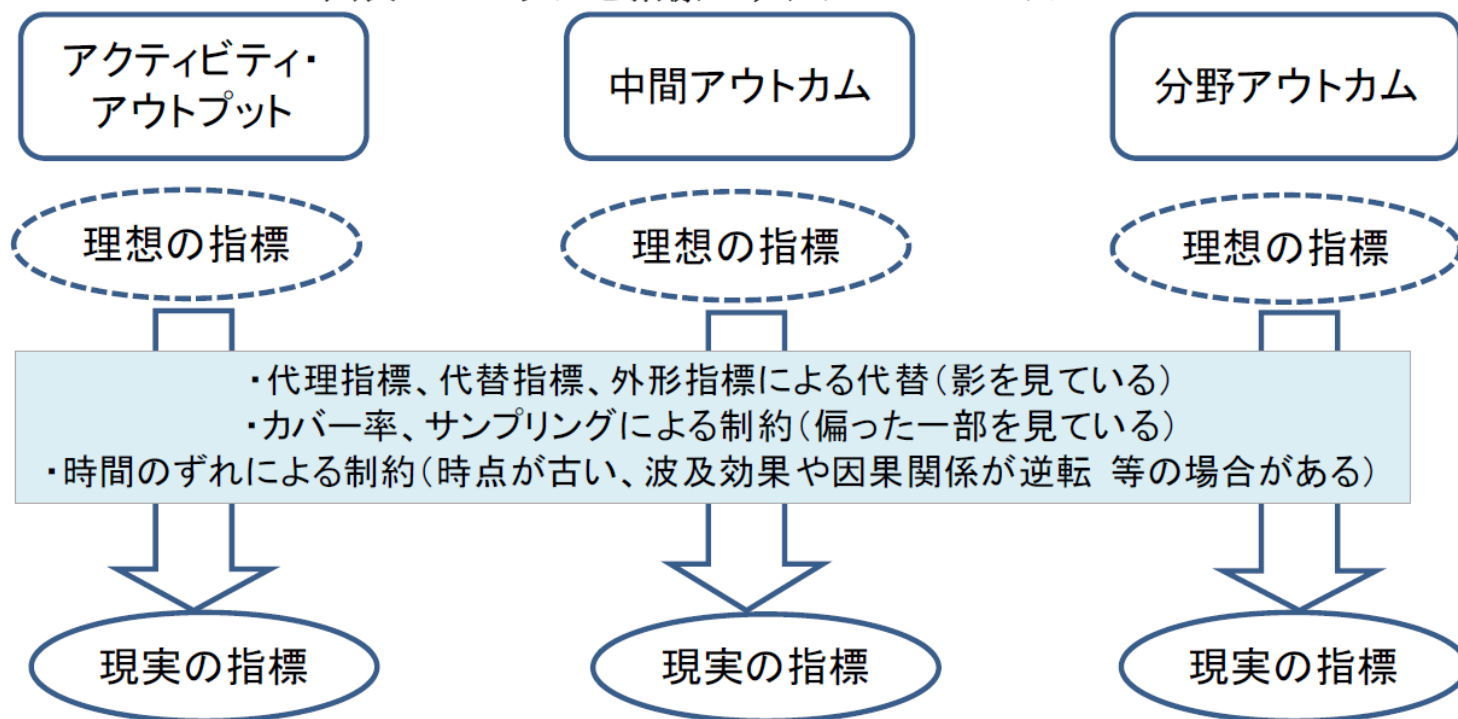
項目の粒度を意識する



(4) ロジックと指標のずれを意識する

ロジックモデル上においた評価指標に完全に合致するデータが得られるとは限りません。そのような場合、空白にするのではなく、現実的に取得できるデータを暫定的に置いて対応できます。当面は前提となる制約条件を認識しておき、可能な部分から更新していくことで、ロジックモデルや指標の質を高められます。

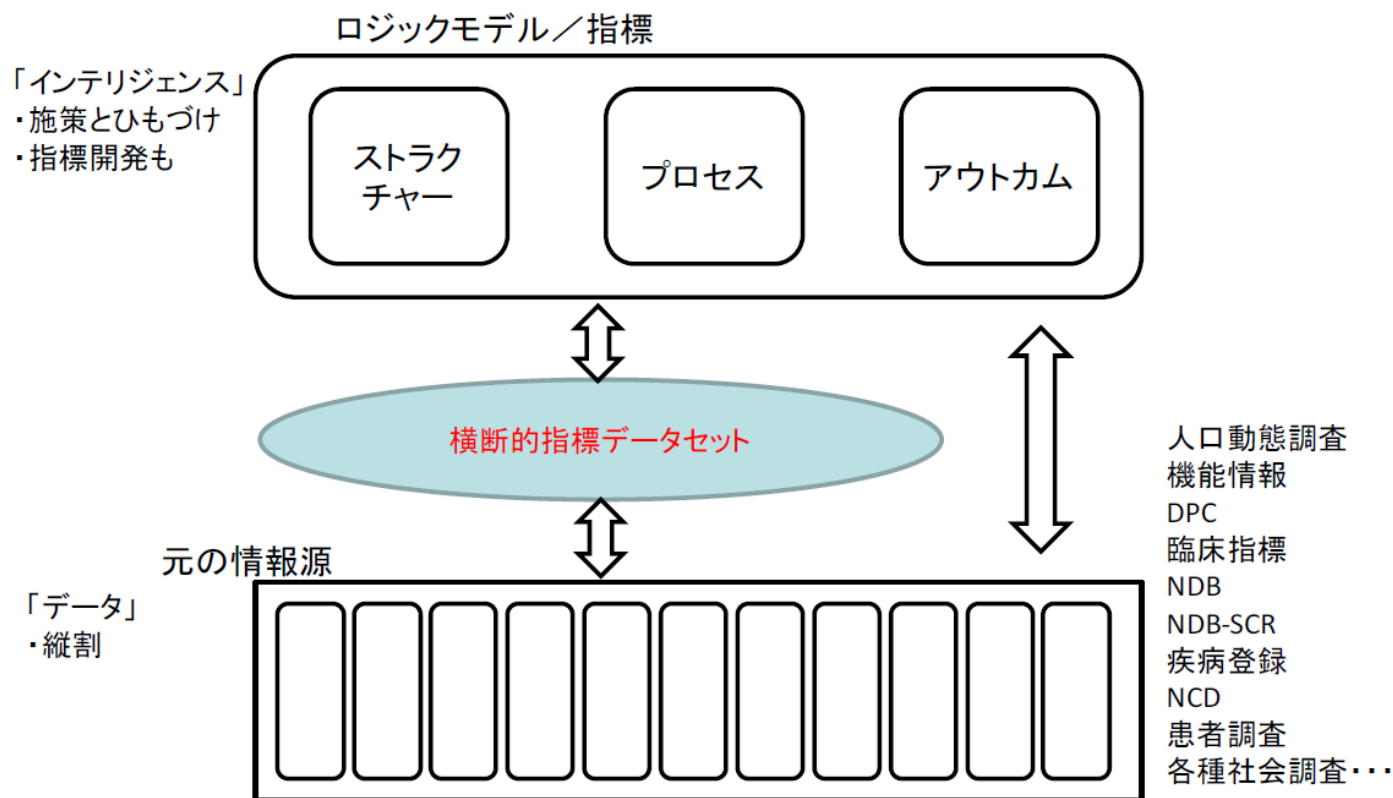
図表 ロジックと指標のずれについてのイメージ



(5) 横断的指標データセットを活用する

ロジックモデル上で示す指標と、多くの情報源（個別統計、横断データ集など）から切り出したデータとを結びつけたデータセットを用いれば、効率的な分析が可能になります。本ガイドブックの「評価用データセット（作成予定）」は、各疾病・事業のロジックモデルに含まれるデータや関連性の高いデータをピックアップし一元化したものです。本ガイドブックとあわせ活用いただけると幸いです。

図表 横断的指標データセットのイメージ



(6) 情報源ごとの特性を考慮する

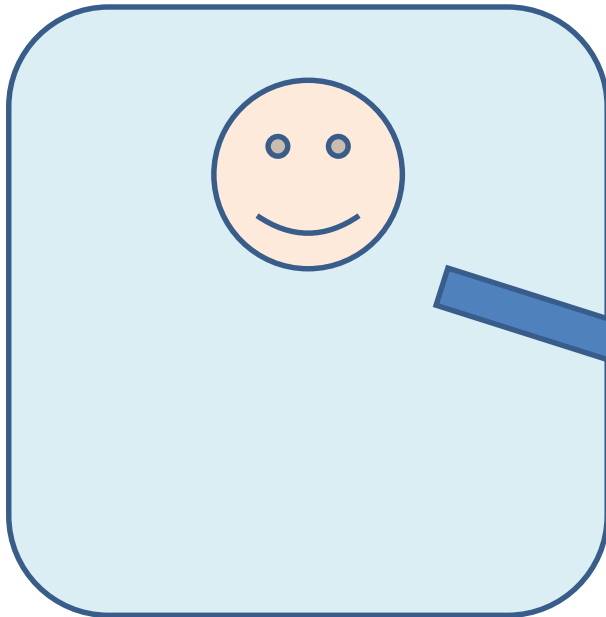
それぞれの情報源には特性（強みと弱みなど）があるため、データを取り扱う担当者には、個別の情報源の専門家ではなく、情報全体の編集者の視点を持つことが求められます。

図表 各情報源の特性について

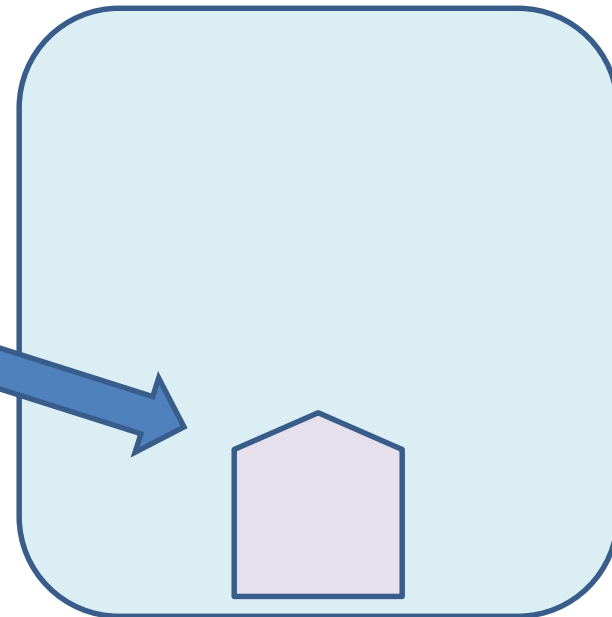
	A 個別統計/情報源	B 横断データ集	C 見える化グラフ
内容	個別の公開統計データなど	ロジックモデルに沿ってテーマ別に情報源横断的に粒度を揃えて統合したもの	エッセンスデータを BI(可視化)ツールによって提示したもの
長所	ピンポイントで必要かつ詳細な情報を得られる場合がある	必要なデータを探し、整合性をもって統合するという膨大な労力を略することができる	フィルター機能などで関心に応じた加工ができ、課題スクリーニング力が格段に高まる
短所	どんなものがあるか、どこにあるのか、把握するのが大変	どのデータに着目すればよいのか考えるのが大変。データを読み解くにも労力が必要	スクリーニングには使えるが、必要に応じてデータ集や個別データに遡る必要がある

患者住所か施設住所か意識する

患者住所地



施設住所地



患者住所地ベース統計だと
数値有

数値無

施設住所地ベース統計だと
数値無

数値有

区別する。混ぜない。同じ資料の中で混ざっているときは注意

データの信頼性を補う

そもそも、目的とのマッチ度

入力精度

統計的誤差

加工を重ねることによるぼやけ(指数化、スコア化...)

そして、データが少ないときも多いときも熟議を忘れずに

3年程度でホップ、ステップ、ジャンプ

【ホップ】今あるデータでおぼろげながら全体像を把握し、十分な熟議で計画を改善する。

【ステップ】指標の改善、データの複数年計測、データの蓄積などを加える。熟議の方法を高めていく。

【ジャンプ】タイムラグを合わせるなどしたデータに基づいて、より深い熟議を行い、施策を改善しアウトカム向上につなげる。

まとめ

- 患者のいのち、生活の質、安心生活を高めるため、ロジックモデルと指標に基づくインパクト評価に移行しよう。
- ロジックモデルとデータに基づくことで、検討・審議が建設的で実りの多いものとなる。
- あらかじめ「評価の基本的な方針」を決めておこう（なんのために、だれが、いつ、どのように、どんなプロセスで、どの場で...など）。
- そのためには、前提となるロジックモデルを沖縄県医療計画と同様に、沖縄県がん計画の中間評価でも使用していくことが大切。

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

北部

施策

施策を記入する

施策を記入する

.

.

施策を記入する

施策を記入する

.

.

中間アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	北部

拠点病院等の質の格差が解消されている					
03-M01	標準的治療の実施割合				
03-M02	上記の医療圏差異				
	104	拠点病院カバー率	63.8	30.9	NA

患者が適切な意思決定支援を受けられている					
03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合				
03-M04	上記の医療圏差異				
03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合				
03-M06	上記の医療圏差異				
03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合				
03-M08	上記の医療圏差異				
	03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合	75.2%	71.4%	NA
	03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合	67.8%	70.6%	NA
	03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合	34.8%	28.4%	NA
	NDB-SCR262	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院	100	86.3	NA
	NDB-SCR263	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）外来	100	78.2	NA
	NDB-SCR264	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院＋外来	100	80.2	NA

切れ目のない治療等を受けられている					
03-M09	クリティカルパスの運用数				
03-M10	上記の医療圏差異				
03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合				
03-M12	上記の医療圏差異				
03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合				
03-M14	上記の医療圏差異				
03-M15	必要な介護支援について説明を受けた患者の割合				
03-M16	上記の医療圏差異				
	NDB-SCR234	がん治療連携計画策定科1 入院	100	NA	NA
	NDB-SCR235	がん治療連携計画策定科1 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR236	がん治療連携計画策定科1 入院＋外来	100	NA	NA
	NDB-SCR237	がん治療連携指導科 外来	100	133	NA
	NDB-SCR239	外来がん患者在宅連携指導科 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR240	地域連携診療計画加算（診療情報提供科1） 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR241	暮取り加算（在宅患者訪問診療科（1）1・（2）イ・住診科） 外来	100	76.1	23
	NDB-SCR242	在がん医館（機能強化した在宅診療等）（病床あり）（処方箋あり） 外来	100	8.6	NA
	NDB-SCR244	在がん医館（機能強化した在宅診療等）（病床なし）（処方箋あり） 外来	100	NA	NA
	03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合	83.4%	80.9%	NA
	03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合	79.2%	85.7%	NA

最終アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	北部

がん患者がどこに住んでいても、切れ目なく安全、安心、適切な医療を受けられている					
03-F01	5年相対生存率				
03-F02	上記の医療圏差異				
03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合				
03-F04	上記の医療圏差異				
03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価				
03-F06	上記の医療圏差異				
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA
	33	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	97.1	96	NA
	34	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（男）（％）	75.7	75.2	NA
	35	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	18.2	14.8	NA
	37	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	97.5	94.4	NA
	38	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（女）（％）	74.8	73.1	NA
	39	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	16.2	14.6	NA
	03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合	77.4%	85.4%	NA
	03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	8.0	8.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

中部

施策

施策を記入する
施策を記入する
・
・

施策を記入する
施策を記入する
・
・

中間アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	中部

拠点病院等の質の格差が解消されている					
03-M01	標準的治療の実施割合				
03-M02	上記の医療圏差異				
	104	拠点病院カバー率	63.8	30.9	NA

患者が適切な意思決定支援を受けられている					
03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合				
03-M04	上記の医療圏差異				
03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合				
03-M06	上記の医療圏差異				
03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合				
03-M08	上記の医療圏差異				
	03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合	75.2%	71.4%	NA
	03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合	67.8%	70.6%	NA
	03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合	34.8%	28.4%	NA
	NDB-SCR262	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院	100	86.3	54.2
	NDB-SCR263	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）外来	100	78.2	38.8
	NDB-SCR264	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院＋外来	100	80.2	42.6

切れ目のない治療等を受けられている					
03-M09	クリティカルパスの運用数				
03-M10	上記の医療圏差異				
03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合				
03-M12	上記の医療圏差異				
03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合				
03-M14	上記の医療圏差異				
03-M15	必要な介護支援について説明を受けた患者の割合				
03-M16	上記の医療圏差異				
	NDB-SCR234	がん治療連携計画策定科1 入院	100	NA	NA
	NDB-SCR235	がん治療連携計画策定科1 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR236	がん治療連携計画策定科1 入院＋外来	100	NA	NA
	NDB-SCR237	がん治療連携指導科 外来	100	133	NA
	NDB-SCR239	外来がん患者在宅連携指導科 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR240	地域連携診療計画加算（診療情報提供科1） 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR241	暮取り加算（在宅患者訪問診療科（1）1・（2）イ・住診科） 外来	100	76.1	60.1
	NDB-SCR242	在がん医師（機能強化した在宅診療等）（病床あり）（処方箋あり） 外来	100	8.6	NA
	NDB-SCR244	在がん医師（機能強化した在宅診療等）（病床なし）（処方箋あり） 外来	100	NA	NA
	03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合	83.4%	80.9%	NA
	03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合	79.2%	85.7%	NA

最終アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	中部

がん患者がどこに住んでいても、切れ目なく安全、安心、適切な医療を受けられている					
03-F01	5年相対生存率				
03-F02	上記の医療圏差異				
03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合				
03-F04	上記の医療圏差異				
03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価				
03-F06	上記の医療圏差異				
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA
	33	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	97.1	96	NA
	34	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（男）（％）	75.7	75.2	NA
	35	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	18.2	14.8	NA
	37	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	97.5	94.4	NA
	38	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（女）（％）	74.8	73.1	NA
	39	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	16.2	14.6	NA
	03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合	77.4%	85.4%	NA
	03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	8.0	8.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

南部

施策

施策を記入する
施策を記入する
・
・

施策を記入する
施策を記入する
・
・

中間アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	南部

拠点病院等の質の格差が解消されている					
03-M01	標準的治療の実施割合				
03-M02	上記の医療圏差異				
	104	拠点病院カバー率	63.8	30.9	NA

患者が適切な意思決定支援を受けられている					
03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合				
03-M04	上記の医療圏差異				
03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合				
03-M06	上記の医療圏差異				
03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合				
03-M08	上記の医療圏差異				
	03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合	75.2%	71.4%	NA
	03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合	67.8%	70.6%	NA
	03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合	34.8%	28.4%	NA
	NDB-SCR262	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院	100	86.3	147.7
	NDB-SCR263	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）外来	100	78.2	84.3
	NDB-SCR264	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院＋外来	100	80.2	99.7

切れ目のない治療等を受けられている					
03-M09	クリティカルパスの運用数				
03-M10	上記の医療圏差異				
03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合				
03-M12	上記の医療圏差異				
03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合				
03-M14	上記の医療圏差異				
03-M15	必要な介護支援について説明を受けた患者の割合				
03-M16	上記の医療圏差異				
	NDB-SCR234	がん治療連携計画策定科1 入院	100	NA	NA
	NDB-SCR235	がん治療連携計画策定科1 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR236	がん治療連携計画策定科1 入院＋外来	100	NA	NA
	NDB-SCR237	がん治療連携指導科 外来	100	133	262.5
	NDB-SCR239	外来がん患者在宅連携指導科 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR240	地域連携診療計画加算（診療情報提供科1） 外来	100	NA	18.2
	NDB-SCR241	暮取り加算（在宅患者訪問診療科（1）1・（2）イ・住診科） 外来	100	76.1	83
	NDB-SCR242	在がん医館（機能強化した在宅診療等）（病床あり）（処方箋あり） 外来	100	8.6	17.3
	NDB-SCR244	在がん医館（機能強化した在宅診療等）（病床なし）（処方箋あり） 外来	100	NA	NA
	03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合	83.4%	80.9%	NA
	03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合	79.2%	85.7%	NA

最終アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	南部

がん患者がどこに住んでいても、切れ目なく安全、安心、適切な医療を受けられている					
03-F01	5年相対生存率				
03-F02	上記の医療圏差異				
03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合				
03-F04	上記の医療圏差異				
03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価				
03-F06	上記の医療圏差異				
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA
	33	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	97.1	96	NA
	34	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（男）（％）	75.7	75.2	NA
	35	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	18.2	14.8	NA
	37	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	97.5	94.4	NA
	38	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（女）（％）	74.8	73.1	NA
	39	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	16.2	14.6	NA
	03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合	77.4%	85.4%	NA
	03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	8.0	8.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

宮古

施策

施策を記入する
施策を記入する
・
・

施策を記入する
施策を記入する
・
・

中間アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	宮古

拠点病院等の質の格差が解消されている					
03-M01	標準的治療の実施割合				
03-M02	上記の医療圏差異				
	104	拠点病院カバー率	63.8	30.9	NA

患者が適切な意思決定支援を受けられている					
03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合				
03-M04	上記の医療圏差異				
03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合				
03-M06	上記の医療圏差異				
03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合				
03-M08	上記の医療圏差異				
	03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合	75.2%	71.4%	NA
	03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合	67.8%	70.6%	NA
	03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合	34.8%	28.4%	NA
	NDB-SCR262	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院	100	86.3	NA
	NDB-SCR263	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）外来	100	78.2	NA
	NDB-SCR264	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院＋外来	100	80.2	NA

切れ目のない治療等を受けられている					
03-M09	クリティカルパスの運用数				
03-M10	上記の医療圏差異				
03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合				
03-M12	上記の医療圏差異				
03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合				
03-M14	上記の医療圏差異				
03-M15	必要な介護支援について説明を受けた患者の割合				
03-M16	上記の医療圏差異				
	NDB-SCR234	がん治療連携計画策定科1 入院	100	NA	NA
	NDB-SCR235	がん治療連携計画策定科1 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR236	がん治療連携計画策定科1 入院＋外来	100	NA	NA
	NDB-SCR237	がん治療連携指導科 外来	100	133	NA
	NDB-SCR239	外来がん患者在宅連携指導科 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR240	地域連携診療計画加算（診療情報提供科1） 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR241	暮取り加算（在宅患者訪問診療科（1）1・（2）イ・住診科） 外来	100	76.1	227.6
	NDB-SCR242	在がん医師（機能強化した在宅診療等）（病床あり）（処方箋あり） 外来	100	8.6	NA
	NDB-SCR244	在がん医師（機能強化した在宅診療等）（病床なし）（処方箋あり） 外来	100	NA	NA
	03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合	83.4%	80.9%	NA
	03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合	79.2%	85.7%	NA

最終アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	宮古

がん患者がどこに住んでいても、切れ目なく安全、安心、適切な医療を受けられている					
03-F01	5年相対生存率				
03-F02	上記の医療圏差異				
03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合				
03-F04	上記の医療圏差異				
03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価				
03-F06	上記の医療圏差異				
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA
	33	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	97.1	96	NA
	34	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（男）（％）	75.7	75.2	NA
	35	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	18.2	14.8	NA
	37	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	97.5	94.4	NA
	38	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（女）（％）	74.8	73.1	NA
	39	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	16.2	14.6	NA
	03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合	77.4%	85.4%	NA
	03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	8.0	8.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

八重山

施策

施策を記入する
施策を記入する
・
・

施策を記入する
施策を記入する
・
・

中間アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	八重山

拠点病院等の質の格差が解消されている					
03-M01	標準的治療の実施割合				
03-M02	上記の医療圏差異				
	104	拠点病院カバー率	63.8	30.9	NA

患者が適切な意思決定支援を受けられている					
03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合				
03-M04	上記の医療圏差異				
03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合				
03-M06	上記の医療圏差異				
03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合				
03-M08	上記の医療圏差異				
	03-M03	十分な情報をもって治療を始めた患者の割合	75.2%	71.4%	NA
	03-M05	医療スタッフと十分な対話ができた患者・家族の割合	67.8%	70.6%	NA
	03-M07	担当医からセカンドオピニオンについて話があった患者の割合	34.8%	28.4%	NA
	NDB-SCR262	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院	100	86.3	NA
	NDB-SCR263	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）外来	100	78.2	NA
	NDB-SCR264	がん患者指導管理科（医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供）入院＋外来	100	80.2	NA

切れ目のない治療等を受けられている					
03-M09	クリティカルパスの運用数				
03-M10	上記の医療圏差異				
03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合				
03-M12	上記の医療圏差異				
03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合				
03-M14	上記の医療圏差異				
03-M15	必要な介護支援について説明を受けた患者の割合				
03-M16	上記の医療圏差異				
	NDB-SCR234	がん治療連携計画策定科 1 入院	100	NA	NA
	NDB-SCR235	がん治療連携計画策定科 1 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR236	がん治療連携計画策定科 1 入院＋外来	100	NA	NA
	NDB-SCR237	がん治療連携指導科 外来	100	133	NA
	NDB-SCR239	外来がん患者在宅連携指導科 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR240	地域連携診療計画加算（診療情報提供科 1） 外来	100	NA	NA
	NDB-SCR241	暮取り加算（在宅患者訪問診療科（1） 1・（2）イ・住診科） 外来	100	76.1	NA
	NDB-SCR242	在がん医師（機能強化した在宅診療等）（病床あり）（処方箋あり） 外来	100	8.6	NA
	NDB-SCR244	在がん医師（機能強化した在宅診療等）（病床なし）（処方箋あり） 外来	100	NA	NA
	03-M11	紹介先の医療機関を支援なく受診できた患者の割合	83.4%	80.9%	NA
	03-M13	希望する転院先に転院できた患者の割合	79.2%	85.7%	NA

最終アウトカム					
指標番号	指標		全国	沖縄県	八重山

がん患者がどこに住んでいても、切れ目なく安全、安心、適切な医療を受けられている					
03-F01	5年相対生存率				
03-F02	上記の医療圏差異				
03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合				
03-F04	上記の医療圏差異				
03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価				
03-F06	上記の医療圏差異				
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA
	33	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	97.1	96	NA
	34	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（男）（％）	75.7	75.2	NA
	35	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（男）（％）	18.2	14.8	NA
	37	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	97.5	94.4	NA
	38	進行度別5年生存率 2009-2011年 膵臓（女）（％）	74.8	73.1	NA
	39	進行度別5年生存率 2009-2011年 胆膵（女）（％）	16.2	14.6	NA
	03-F03	これまでの治療に納得している患者の割合	77.4%	85.4%	NA
	03-F05	がんの診断・治療全体の総合的評価（平均点）	8.0	8.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

北部

▼市区町村を選択してください（任意）

名護市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	名護市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.27
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.00
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	2.90
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	0.00
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	9.5
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	6.4
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	7.1
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	9.1
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	68.8
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	63.0
	74	指針に基づく検診の実施状況（個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況（未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	名護市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	106.1
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	68.8
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

中部

▼市区町村を選択してください（任意）

うるま市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・

・

施策を記入する

施策を記入する

・

・

施策を記入する

施策を記入する

・

・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	うるま市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.58
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.17
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	6.38
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	3.14
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	9.1
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	5.3
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	4.8
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	7.0
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	76.6
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	74.8
	74	指針に基づく検診の実施状況（個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況（未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	うるま市

がんによる死亡が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	123.2
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	85.2
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

中部

▼市区町村を選択してください（任意）

沖縄市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	沖縄市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.35
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.12
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	4.58
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	2.15
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	7.6
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	5.5
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	7.8
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	10.8
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	55.3
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	64.9
	74	指針に基づく検診の実施状況（個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況（未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	沖縄市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	117.1
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	97.6
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

中部

▼市区町村を選択してください（任意）

宜野湾市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	宜野湾市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.04
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.03
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	0.40
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	0.43
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	11.1
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	7.7
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	6.0
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	8.6
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	34.1
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	29.6
	74	指針に基づく検診の実施状況（個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況（未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	宜野湾市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	103.0
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	90.4
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

南部

▼市区町村を選択してください（任意）

糸満市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	糸満市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.29
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.06
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	2.72
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	0.85
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	10.6
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	6.7
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	7.1
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	10.3
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	50.3
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	41.0
	74	指針に基づく検診の実施状況（個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況（未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	糸満市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	108.2
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	98.7
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

南部

▼市区町村を選択してください（任意）

浦添市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・

・

施策を記入する

施策を記入する

・

・

施策を記入する

施策を記入する

・

・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	浦添市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.19
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.06
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	1.87
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	0.78
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	10.2
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	8.0
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	5.1
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	8.2
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	49.1
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	49.2
	74	指針に基づく検診の実施状況（個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況（未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	浦添市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	123.4
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	96.4
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

南部

▼市区町村を選択してください（任意）

那覇市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	那覇市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.33
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.10
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	3.14
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	1.33
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	10.5
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	7.6
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	6.0
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	10.9
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	66.9
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	65.9
	74	指針に基づく検診の実施状況（個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況（未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	那覇市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	113.4
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	104.5
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

南部

▼市区町村を選択してください（任意）

南城市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・

・

施策を記入する

施策を記入する

・

・

施策を記入する

施策を記入する

・

・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	南城市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.25
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.00
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	4.35
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	0.00
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	5.8
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	4.3
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	5.6
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	9.4
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	63.8
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	58.7
	74	指針に基づく検診の実施状況 個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況 未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	南城市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	99.1
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	97.8
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

南部

▼市区町村を選択してください（任意）

豊見城市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	豊見城市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.32
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.07
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	3.95
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	1.18
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	8.1
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	5.8
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	4.6
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	7.6
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	46.1
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	57.6
	74	指針に基づく検診の実施状況（個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況（未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	豊見城市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	118.3
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	81.7
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

宮古

▼市区町村を選択してください（任意）

宮古島市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	宮古島市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況（実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.27
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.11
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	3.28
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	1.52
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	8.2
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	7.2
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	4.1
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	5.7
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	75.4
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	78.8
	74	指針に基づく検診の実施状況 個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況 未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	宮古島市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	125.0
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	79.8
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA

▼都道府県を選択してください（必須）

沖縄県

▼二次医療圏を選択してください（任意）

八重山

▼市区町村を選択してください（任意）

石垣市

施策

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

施策を記入する

施策を記入する

・
・
・

中間アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	石垣市

科学的に有効性が確立された検診のみが実施される					
02-M01	指針順守市町村率				
02-M02	指針非順守市町村率				
	70	指針に基づく検診の実施状況 実施した市区町村割合（％：対回答市区町村）	100.0	100.0	NA
	78	指針に基づく検診の実施状況（集団） 指針に基づく検診項目以外を実施（％：対実施市区町村）	6.4	2.4	NA

精度の高いがん検診が実施されている					
02-M03	陽性反応的中率				
02-M04	事業評価実施率				
	58	検診 がん発見率（男）（％）	0.32	0.27	0.30
	59	検診 がん発見率（女）（％）	0.17	0.07	0.08
	60	検診 陽性反応的中率（男）（％）	3.45	2.97	3.95
	61	検診 陽性反応的中率（女）（％）	2.75	1.17	1.72
	64	検診 要精検率（男）（％）	9.3	9.0	7.5
	65	検診 要精検率（女）（％）	6.3	6.3	4.9
	88	住民検診（集団） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	68.2	78.7	NA
	89	住民検診（個別） 都道府県用チェックリスト実施率（％：2018年）	62.7	78.7	NA

住民が検診を受けている					
02-M05	対策型検診受診率				
02-M06	職域検診受診率				
02-M07	検診受診率				
02-M08	精密検査受診率				
	66	検診 受診率（男）（％）	5.7	6.5	5.5
	67	検診 受診率（女）（％）	10.5	9.8	7.4
	68	検診 受診率（男）（％）〔国民生活基礎調査〕	45.2	38.2	NA
	69	検診 受診率（女）（％）〔国民生活基礎調査〕	37.6	34.9	NA
	62	検診 精検受診率（男）（％）	67.2	57.0	68.4
	63	検診 精検受診率（女）（％）	69.9	59.0	74.1
	74	指針に基づく検診の実施状況 個別受診勧奨を実施（％：対実施市区町村総数）	85.2	70.7	NA
	75	指針に基づく検診の実施状況 未受診者への再勧奨を全員あるいは一部で実施（％：対個別受診勧奨実施市区町村総数）	44.7	34.1	NA

最終アウトカム					
	指標番号	指標	全国	沖縄県	石垣市

がんによる死亡者が減る					
02-F02	年齢調整死亡率				
	13	死亡率（男）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	12.9	16.6	NA
	14	死亡率（女）（％）（75歳未満、年齢調整、人口10万対）	7.3	6.7	NA
	17	標準化死亡比（男）	100.0	111.2	104.1
	18	標準化死亡比（女）	100.0	91.4	98.6
	23	5年相対生存率 2009-2011年（男）（％）	72.4	70.2	NA
	24	5年相対生存率 2009-2011年（女）（％）	70.1	69.5	NA

がんが早期に見られる					
02-F01	早期がん（限局）の割合				
	29	臨床進行度分布 2015年 限局（％）	43.6	41.8	NA
	30	臨床進行度分布 2015年 領域（％）	28.4	30.7	NA
	31	臨床進行度分布 2015年 遠隔（％）	18.2	20	NA
	32	臨床進行度分布 2015年 不明（％）	9.8	7.4	NA